

渋谷観光ガイドアプリ

自己紹介

3年 高等部 Java資格取得コース 村田怜央

1. アプリ作成の背景

訪日外国人観光客が年々増加し、渋谷区を訪れる人も増えている中で、限られた時間でより深く渋谷区の魅力を体験してもらいたいと思い、観光客が効率的にスポットやイベントを見つけられるようにし、さらに遠方に住む人々にも渋谷区の最新情報を届け、訪れるきっかけを作るためにこのアプリを作ろうと思いました。

2. App概要

ターゲット

- ・渋谷を訪れる外国人観光客
- ・遠方に住んでいる住民

開発環境

Flutter, Firebase, Dart



3. 機能

ユーザー認証機能(新規登録・ログイン)

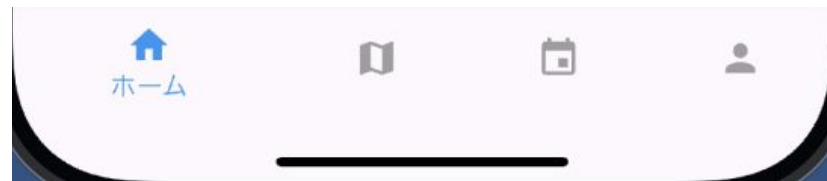
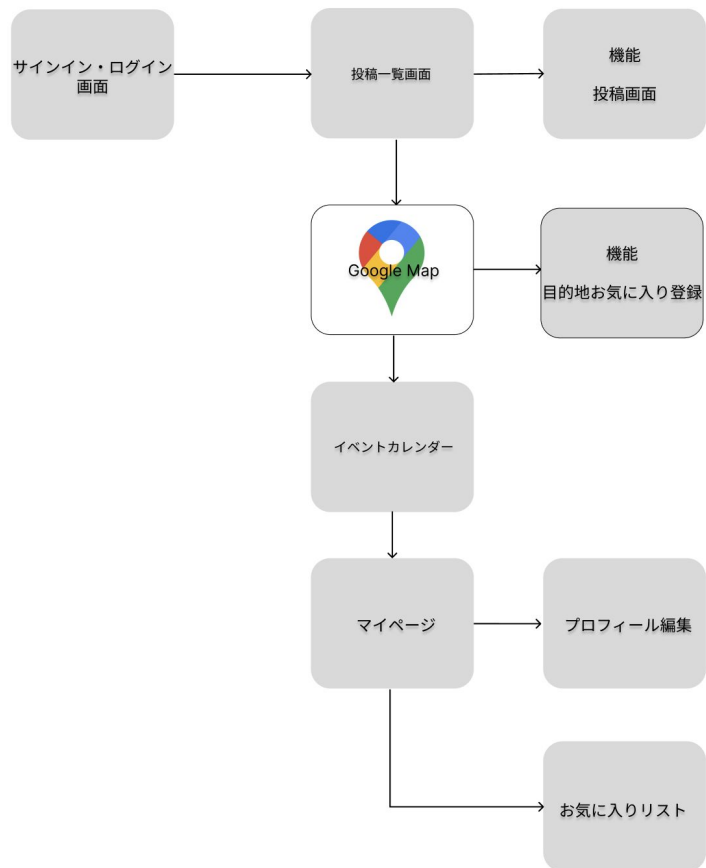
SNS投稿機能

Google Map 目的地検索機能・目的地お気に入り登録機能

イベントカレンダー

プロフィール編集機能

4. 遷移図



5. 課題

- 渋谷区の観光情報は分散していて探しにくい
- 多言語対応の情報が不足している
- 現地での混雑状況、イベントの変更や中止、急な天候の変化

6. 市場調査

インバウンド客 (訪日外国人観光客)

訪日観光客数は2023年上半期で1千万人以上を超えている。

その中でも渋谷区は特にインバウンド客に好評。

インバウンド客のニーズ

観光情報が分散 & 多言語対応の情報が少ない

遠方の住民

渋谷の最新イベント情報を知る機会が少なく、
あまり渋谷区の魅力が伝わらない

遠方の住民のニーズ

手軽にイベント情報や渋谷区の最新情報を知りたい

7. 競合調査

渋谷区観光アプリの類似アプリでは、ハチポや
YEAAH Short Trip(ヤーショートトリップ)や渋谷区デジタルマップ
などの渋谷区観光アプリがあるが、X(旧Twitter)のような投稿機能を使ってユーザーの
みんなに、渋谷区のイベント情報などを共有する機能はない

8. 差別化

SNS投稿機能：他のアプリにはなく、観光体験を共有できる

Google Map検索 & お気に入り機能：目的地を自由に選べて、その目的地をお気に入り登録することができる

イベントカレンダー：期間限定イベント情報を提供できる

多言語対応：設定画面で言語を自由に変更可能

9. プロトタイプ



← 新規登録

ログイン →



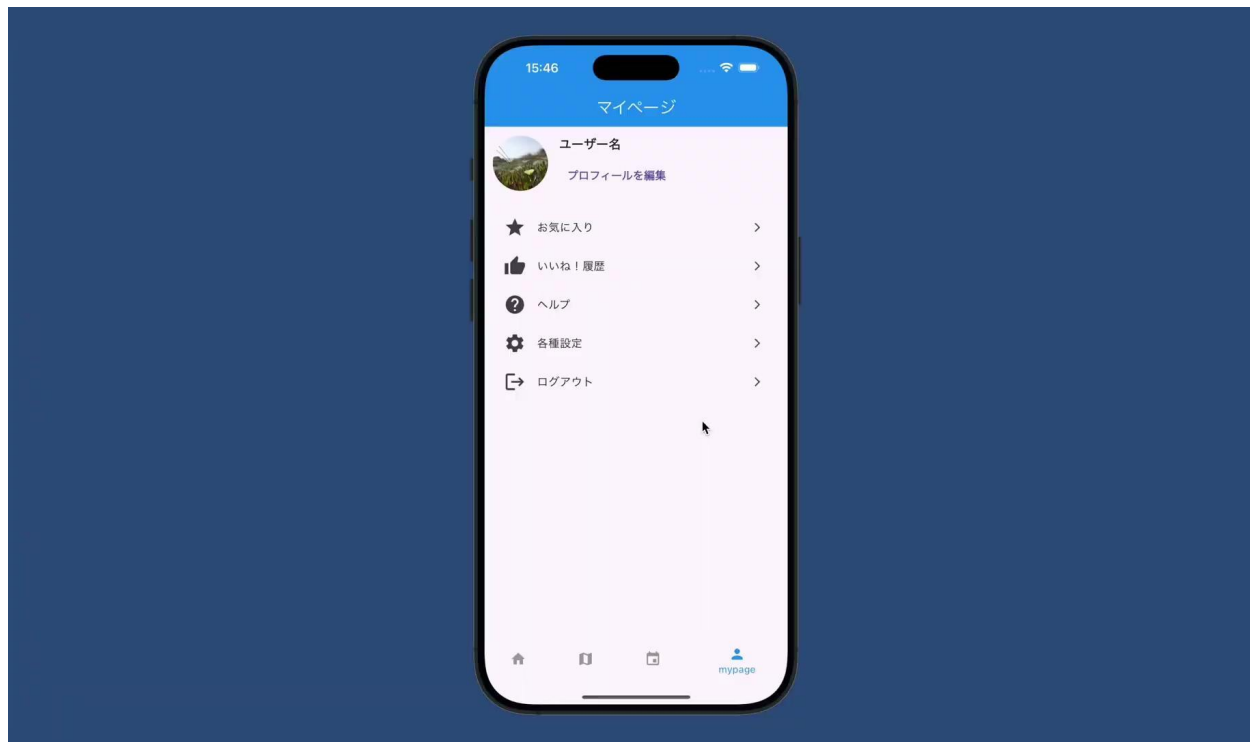
投稿機能



目的地検索・お気に入り登録機能



プロフィール編集機能



10. 今後のロードマップ

1. 未実装の機能を全て実装
2. アプリのUIを整える
3. アプリにAIを搭載してアプリを便利にする

ご清聴ありがとうございました！

